

方針及び手法

業務の実施体制、工程・品質管理、基本計画に基づく町の方針や住民意見の反映の取組、その他の業務実施上の配慮事項

『健やかに生き活きと』人とまちをつなぐウェルネス庁舎をつくります

町民の健やかな暮らしを支える“安心で健康的な庁舎”

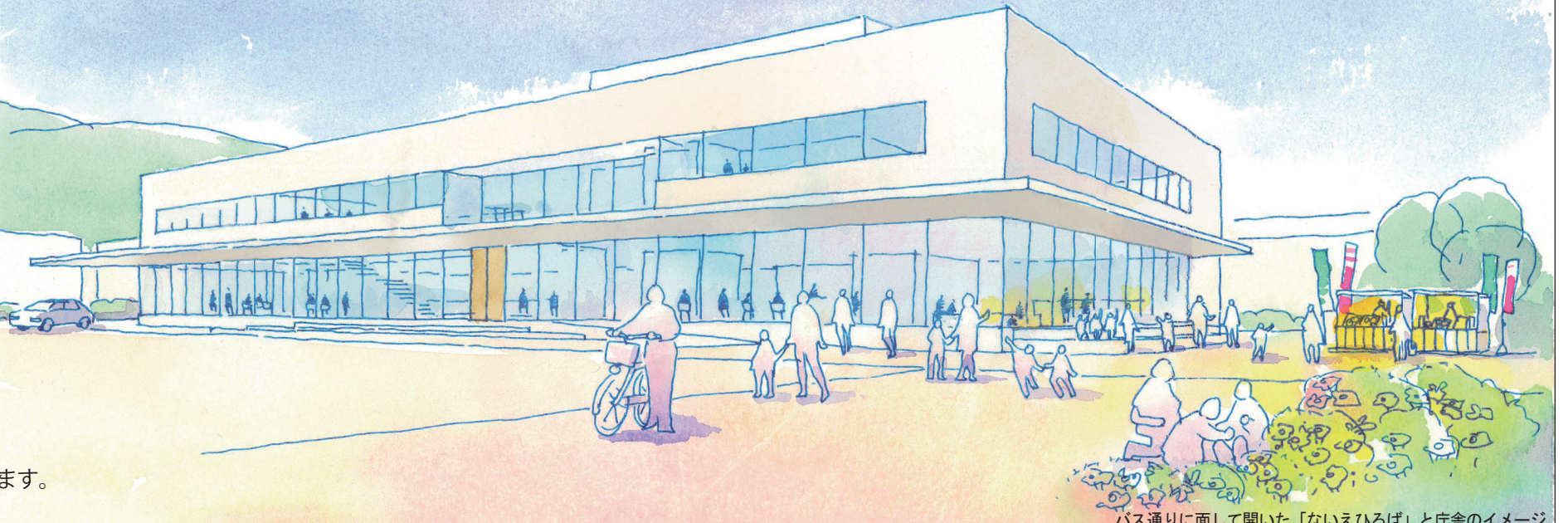
町民ひとりひとりの「安心して豊かに暮らす毎日」のために、役場、保健センター、子育て支援センターが三位一体となって機能を最大限に発揮する、使いやすく働きやすい庁舎をつくります

誰もが気軽に訪れることのできる“まちに開かれた庁舎”

気軽に立ち寄れる居心地のよさ、来庁者・職員の顔が見えるオープンな場が町民にとって役場を身近な存在とし、まちづくりや町政への参加を促します。まちとつながり、来庁者をあたたかく迎え入れる、開かれた庁舎をつくります。

人と出会いまちの魅力を知る“人と人をつなぐ庁舎”

様々な目的で訪れた人たちが出会い、お互いを知り、刺激を受け合うことで生活に彩りが生まれ、奈井江の人とまちへの愛着が深まります。町民が自由に過ごし様々な活動を通して交流が生まれる、人と人が出会う庁舎をつくります。



バス通りに面して開いた「ないえひろば」と庁舎のイメージ

「業務理解度」「実施体制」 総合設計事務所の強みを活かしたプロジェクトチーム

業務内容と業務背景を理解する設計力

- 本業務では、類似業務の実績を持つ建築・構造・設備の各プロフェッショナルでコアチームを編成します。
- コアチームは業務の内容や背景を読み込み、業務を遂行するうえでの課題を見極め、解決に導きます。

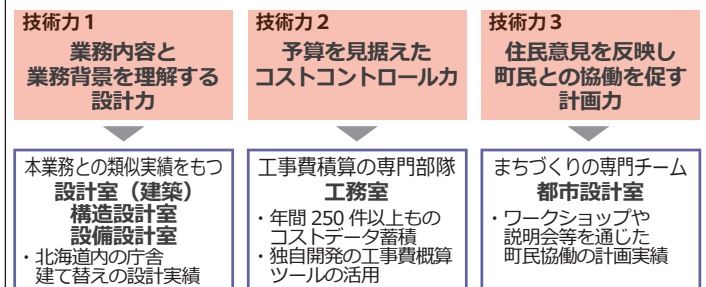
予算を見据えたコストコントロール力

- コスト管理の専門である工務のプロフェッショナルが、独自の概算ツールを用いて設計の初期段階から適切な工事費の積算を行い、コスト管理を徹底します。

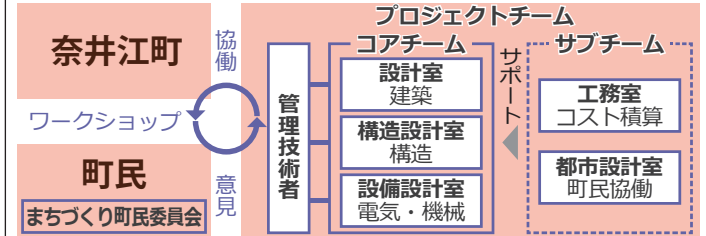
住民意見を反映し、町民との協働を促す推進力

- まちづくりや都市計画の専門である都市設計のプロフェッショナルが、町民協働の庁舎づくりをサポートします。

本業務を円滑に遂行するために必要な技術力



円滑な事業推進に向けたチーム



「業務理解度 (住民意見反映)」 町民とともに新しい庁舎をつくります

庁舎の検討を通じて町民と協働するまちづくりを促進

- 庁舎建設に関わる町民とのワークショップや説明会を開催し、町民や職員と協働したまちづくりを促進できるように取り組みます。
- 活発な議論を促すように工夫し、様々な意見を集めます。
- 町民や職員とのコンセンサスづくりを重要な課題として捉え、ワークショップ等では「何を議論するのか」「何を決めるのか」などのテーマを明確に設定します。

例1 議論に必要な事前情報やテーマについて、スライドや模型などを用いて明快な説明を行います

例2 プロジェクトチームから各グループにファシリテーターを配置し、活発な議論を促します

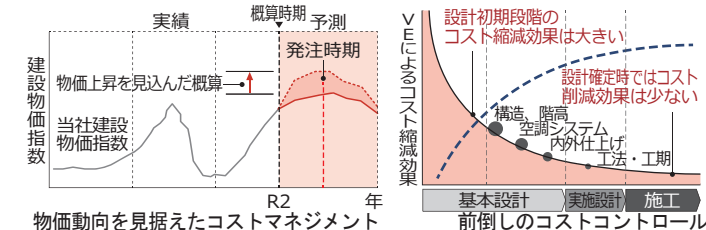
例3 付箋などを使用してワークショップの最後に議論の成果を整理し、計画に反映します

例) ワークショップで活発な議論を促す工夫

「実施手順および工程」 工事費削減のための徹底したコストマネジメント

設計初期からコストコントロール

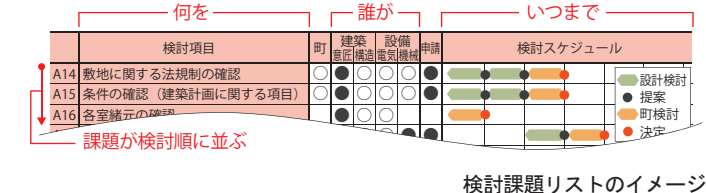
- 工事費を削減するためには、庁舎全体の仕様やグレード感などの大枠を決定していく基本設計の初期段階から、工事費低減を意識した計画を行うことが最も効果的です。
- 多数の工事発注物件の実績とタイムリーな建設物価動向の把握に基づき、コストマネジメントを実践します。
- 工務のプロフェッショナルによるコストチェックを基本設計の段階において複数回行い、コスト管理を徹底します。



「業務理解度 (諸手続きの理解度)」 「実施手順および工程」 スケジュールマネジメントの徹底

業務推進上のリスクを把握しスケジュールを管理

- 業務のスケジュールを遅延させるリスクは様々な段階で起こり得ますが、リスクを回避するために「何を、誰が、いつまでに決めなければいけないか」を整理した検討課題リストを作成・運用し、事業スケジュールと連動して管理します。
- 計画の手戻りを最小限にするため、担当する事務局や関係者との綿密な打合せを行います。

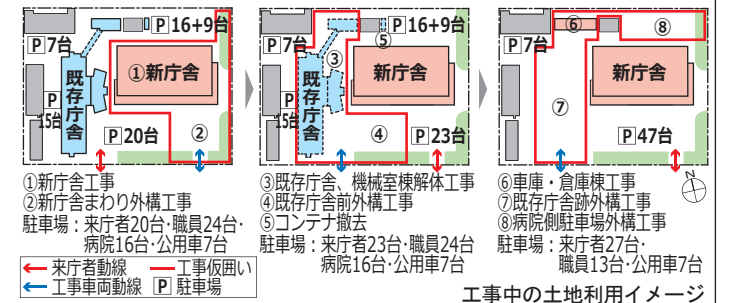


検討課題リストのイメージ

「業務理解度」 工事を含めた設計

安全・安心に庁舎の業務が継続できる工事計画

- 工事車両と来庁者の動線を明確に区分して、工事中でも安全に庁舎が利用できる計画とします。
- 各段階において敷地内に最大限の駐車台数を確保し、利便性を維持する計画とします。



工事中の土地利用イメージ

協議・検討内容	令和2年度												令和3年度											
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
協議・検討内容 7~11月: ベース案を作成しコストへの影響が大きい事項の比較検討 12~2月: コンセンサスを形成し町民の想いを形にする	基本設計 (8ヶ月)												実施設計 (11ヶ月)											
町民ワークショップ	条件整理 課題共有												各種申請											
町民説明・パブリックコメント	比較検討&ベース案の作成												詳細設計											
町議会	設計図書作成												各種申請											
庁内検討委員会	テーマ「どんな庁舎が良いか」まちづくりと庁舎機能の整理												テーマ「親しみのある庁舎」町民スペースについて窓口のあり方											
事務局打合せ	テーマ「イメージの共有」コンセンサス形成 外観・内観の意識共有												テーマ「イメージの共有」コンセンサス形成 外観・内観の意識共有											
コストチェック	要望集約整理												進捗の報告											
	ベース案を提示												実施設計の報告											
	諸条件より概算形成												予定工事費の積算											
	概算修正												進捗の報告											
	目標値の設定												進捗の報告											
	基本設計概算												進捗の報告											

奈井江町や町民と協働して業務を進める工程表